

# 御仏（みほとけ）の印証・華鬘結び（三位一体）

実印？パスポート？浄土？華鬘結び？ほとけ？仏？身解？御仏

豈不是可笑？

何のための人生か？

誰に縁り 結ばれたりし 此の身をば また誰がために ほどき供へむ

崇める？ 山 示



崇る？  
出示



ネ 示  
神 神  
無知？  
非情？

広金 分骨袋 / 金 / 2寸、2.3用 / 骨覆 骨壺 カバー / 直葬 家族葬  
分骨 手元供養 納骨 ペット / 冠婚葬祭研究所

no brand

¥ 880+ 送料 ¥ 850

骨箱覆 骨箱カバー 広金覆 金欄張 分骨 手元供養 納骨  
《しあわせ.comet》（銀、ツボ6寸用（桐箱7寸用））

ノーブランド品

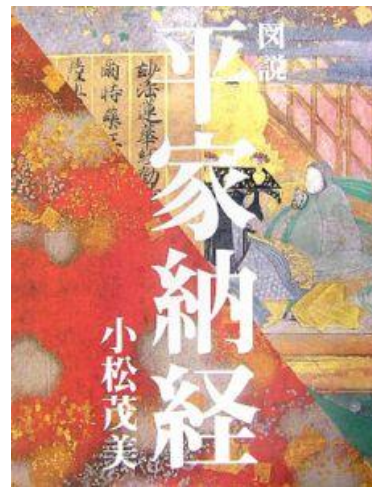
¥ 2,280+ 送料 ¥ 850



『平家納経』（へいけのうきょう）は、平安時代に平家一門がその繁栄を願い、厳島神社に奉納した経典類の総称。法華経 30 巻、阿弥陀経 1 巻、般若心経 1 巻、平清盛自筆の願文 1 巻と、経箱・唐櫃からなる。経典に施された装飾は絢爛豪華で、平家の栄華を今に伝えている。平安時代の装

飾経の代表作で、当時の工芸を現代に伝える一級史料でもある。経典を筆写したのは平家の一族で、清盛・重盛・頼盛・教盛など。

それぞれ一巻を分担する形で筆写した。長寛 2 年（1164 年）に厳島神社に奉納されたが、各巻の奥書を参照すると、全体の完成には仁安 2 年（1167 年）までかかったことがわかる。全点が昭和 29 年（1954 年）、国宝に指定された。現在厳島神社が所蔵しており、複製が厳島神社宝物館で公開されている。



素戔鳴  
スサノオのみこと  
万事吉祥  
あげまき結び  
みこと  
御事 言 魂

